

主 題

第1回 小美玉市廃棄物減量等推進審議会の開催について

- ・日 時 令和 5年 8月 24日 (木) 13:30 ~15:20
- ・場 所 小美玉市役所 2F 第2会議室
- ・出席者 委員15名 (欠席) 2名
事務局：6名 長谷川部長, 中野谷課長, 坂本, 鈴木, 坂内, 村松
- ・会議概要 : 協議内容および経過は, 以下のとおり
 1. 開 会 : 中野谷課長
 2. あいさつ : 藤田区長 (会長)
 3. 委嘱状交付 : 香取委員が代表 委嘱状を交付 (一部委員のみ5名)
 4. 自己紹介 : 各委員及び事務局
 5. 議 事
 - 1) 諮 問
 - ・ごみ袋の価格は4市町統一が望ましい
 - ・手数料はどういったものがあるか
⇒ 可燃ごみ袋、粗大ごみ・廃家電の戸別回収の手数料
 - ・資源ごみの排出量を詳しく知りたい
⇒ 後日紙資料にて提供します
 - 2) 課題・背景
 - ・土浦市の可燃ごみが少ないのは生ごみ回収によるものか
⇒ 土浦市は生ごみ単体で収集し処理するため。当地域でも新施設整備の際にも意見として出ていたが、経費面から事業化を見送っている。
市としても水抜き推奨、生ごみ処理機やコンポストの購入助成を通じて生ごみの減量を推進している
 - ・外国人の人口は現在1800人を超えている。外国語版カレンダー 一配布はどうしているか
⇒ 住民登録手続きの際にも配布している。ウェブ掲載し、研修生雇用者など含め印刷物を直接配布している
 - 3) 方針・取組
 - ・SDGS への取組み (排出量減少による地球温暖化効果)、ごみ有料化により他行政施策に一般財源を転嫁するなど具体的な成果についても市民に示すことが必要と感じた
 - ・2月のごみ量が少ないのは何故か
⇒ 全体的に経済活動が低迷するため、4市町いずれも減少する傾向にある
 - 4) その他
 - ・組合 (地区) によって汲取り料金に差があることは改善できないか
⇒ 収集量や運搬距離によって差異が生じることはある。
(美野里地区は平成27年頃から複数業者の選択が出来るようになっている)
 - ・本会議及び資料等について各委員から意見照会 (9/8 〆切)
- 6. 閉会